

令和 6 年度沖縄県教育委員会リスクマネジメント評価報告書について

総務課

1. 概要

「沖縄県教育委員会リスクマネジメント」について、「沖縄県教育委員会リスクマネジメント実施要領」の「8 リスクマネジメントの実施手順」に基づき、教育委員会に報告する。

2. 内部統制の整備及び運用に関する事項

教育委員会においては、事務の適正な執行を確保し、教育行政を適切に遂行していく必要があることから、教育委員会独自の取組として内部統制を「リスクマネジメント」と称し、令和 6 年度から教育庁各課、教育事務所、教育機関及び県立学校の 105 機関を対象に「沖縄県教育委員会リスクマネジメント」（以下「リスクマネジメント」という。）を導入することとした。

3. 取組手順

リスクマネジメントの対象事務は、地方自治法で規定されている「財務に関する事務」とし、過去の定期監査における指摘事項等から発現が想定されるリスクを洗い出し、項目ごとに分類したうえで、リスクへの対応策を整備・運用し、評価を行った。

評価対象期間は令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までとし、評価基準日を令和 7 年 3 月 31 日とした。

4. 評価結果

上記の手順により評価を実施した結果、全体的なリスクマネジメントについては、評価基準日において各項目に対して適切な取組がなされ、おおむね有効に運用されていると評価した。

リスクマネジメントの導入初年度となる令和 6 年度においては、県民に対し大きな経済的・社会的な不利益を生じさせる蓋然性が高いなどの「重大な不備」は確認されなかった。「その他の主な不備」は 2 件確認され、リスク発現数については、評価対象の 105 の機関において、誤記や入力ミス、事務処理の遅延等、639 件であった。リスク発現の内訳としては、「支出」の項目が最も多く、続いて「収入」、「資産」等となっている。

5. 不備に対する是正の取組

上記評価の実施において、不備の内容、是正に関する事項は、以下のとおりである。

（1） 重大な不備事案

該当なし

（2） その他の主な不備事案

チェック体制、執行管理等の不備に伴う主な事案は以下のとおり。

	不備の概要	是正の取組
1	【会計年度任用職員の手続き誤認に伴う不備】 定時制の県立高校において、予算の要望をしていなかったが、予算措置があったものと誤認し、会計年度任用職員を雇用した。	関係機関において事案を共有し、再発防止、適切な事務処理について共通認識を持ち、所管課、各学校において進捗管理に取り組んでいる。
2	【備品の管理不備】 複数の機関において台帳上の備品と現有物品の照合に不備があり、多数の亡失手続きを行うこととなった。 特に学校は、保有する備品が多く、設置場所も広範囲となっており、施設の改修、移転等に伴う不用品の処分等について、手続きの遅れ・漏れが生じたことによって不備が発生した。	各所属、学校において定期的、計画的に物品の所在を確認し、台帳と照合を行うなど、根拠規程等に基づく適正な管理に努めている。

6. 今後の取組

令和6年度のリスクマネジメント評価においては、重大な不備と認められる事案は確認されなかった。その他の主な不備事案については、運用等の是正、不備の再発防止に取り組んでいるところである。

今後も引き続きリスクマネジメントの着実な運用を図りながら、法令遵守の徹底、チェック体制整備の強化等により、リスク発現の未然防止、適正な財務に関する事務の確保、「重大な不備」の発生防止に努める。

令和7年第10回教育委員会会議 報告事項（2）

【 参 考 】

「点検状況・リスク分類別の発現数」、「リスク発現の要因・リスク分類別の発現数」は以下のとおりである。

【点検状況・リスク分類別の発現数】

(件)						
リスク分類 点検状況	予 算	支 出	収 入	公 金	資 産	合 計
	・予算配当・流用等手続き等の不備 ・債務負担行為・繰越手続き等の不備 等	・執行伺・契約等の不備 ・支払・検査・資金前渡等の不備 ・旅費の不備 ・給与・手当の不備 ・報酬・費用弁償の不備 等	・調定事務の不備 ・現金・収納事務の不備 ・債権管理の不備 等	・現金取扱の不備 ・管理手続きの不備 等	・資産取得・管理の不備 ・資産処分手続きの不備 等	
監査（※1）	0	50	11	2	13	76
相互点検（※2）	0	427	58	0	3	488
自己点検	3	25	6	1	2	37
その他	2	18	15	2	1	38
合 計	5	520	90	5	19	639
※1 監査指摘、監査指導の件数						
※2 各機関において相互に点検を行うもの。日付、宛名等の記入ミスなど、多くが点検後速やかに是正されている。						

【リスク発現の要因・リスク分類別の発現数】

(件)						
リスク分類 リスク発現の要因	予 算	支 出	収 入	公 金	資 産	合 計
①対応策が不十分・未整備	0	45	6	1	3	55
②制度や手順の理解不足	0	152	33	1	2	188
③事務処理の遅延・進捗管理の不足	0	71	10	1	4	86
④誤記や入力ミス・チェック不足	1	225	35	1	4	266
⑤報告・連絡・相談等の不足	4	2	1	0	0	7
⑥その他	0	25	5	1	6	37
合 計	5	520	90	5	19	639